

# Good Morning

LTクッション

もっちり寄り添う、癒やしのパウダービーズ<sup>®</sup>クッションシリーズ

さんかくクッション



まるいクッション



抱きまくら



しかくいクッション



株主・投資家の皆様へ

証券コード:7840

第23期第2四半期(中間期)に関するご報告

2025年4月1日～2025年9月30日



フランスベッドホールディングス株式会社

# 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜わり、厚く御礼申し上げます。ここに2026年3月期第2四半期(中間期)のグッドモーニング通信をお届けいたしますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役会長兼社長

辻 田 猛



当社グループの連結業績において、売上高は29,259百万円(前年同期比横ばい)、経常利益は1,765百万円(前年同期比17.7%減)となりました。

## ■メディカルサービス事業(増収減益)

売 上 高:19,824百万円(前年同期比1.7%増)

経常利益: 1,443百万円(前年同期比12.7%減)

主力の福祉用具貸与事業は、後期高齢者人口が増加する中、軽度者(要支援・要介護1)へのベッド貸出を増加させる一方、倉庫・メンテナンス機能を有するサービスセンターの効率化や契約書類の電子化など、労働生産性の向上にも取り組んできました。また、顧客譲受では、本年6月の大規模な契約承継の遂行が、レンタル売上の拡大に寄与しました。卸取引では、卸専用ベッド「RaKuDa(ラクダ)」の拡販を目的に、レンタル卸企業向けオリジナルモデルの展開を開始しました。病院・高齢者施設向け取引においては、医療現場での生産性向上、介護施設での介護テクノロジー導入による業務省力化に係る商品として、IoTセンサー搭載ベッド及びIoT機器の販売に注力しました。

## ■配当金について

2026年3月期第2四半期(中間期)の配当金は、計画通り1株当たり17円といたしました。期末配当金を24円として、年間配当金は1株当たり41円とさせていただく予定です。

## ■インテリア健康事業(減収減益)

売 上 高:9,176百万円(前年同期比3.4%減)

経常利益: 337百万円(前年同期比30.9%減)

インテリア健康事業では、全国の自社ショールームを中心に、新商品「ボディコンディショニング マットレス」や、基幹商品「ライフリートメント」シリーズの上位モデル「LTレガシー マットレス」など付加価値の高い商品の販売に注力するとともに、催事開催数の増加などで需要喚起を行ったものの、物価上昇による耐久消費財への消費マインドの低下や夏場の猛暑による来店客数の減少により厳しい状況が続きました。ホテル向け販売等においては、訪日外国人の増加や大阪関西万博の影響もあり、宿泊需要が堅調に推移し、ホテルへの設備投資が活発化する中、エコマーク認定のホテル向けマットレス「ホテル・エコ・コレクション」の採用ホテルが拡大したことにより売上が伸長しました。

	1株当たり配当金			配当金 総額 (連結)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第2四半期	期 末	年 間			
2024年3月期	円銭 17.00	円銭 22.00	円銭 39.00	百万円 1,372	% 44.6	% 3.6
2025年3月期	円銭 17.00	円銭 23.00	円銭 40.00	百万円 1,382	% 46.9	% 3.5
2026年3月期	円銭 17.00 (実績)	円銭 24.00 (予想)	円銭 41.00 (予想)	百万円 1,382	% 46.4	% 3.5

環境や社会の課題解決に役立つ商品・サービスを開発し、資源を有効活用するレンタル施策により、持続可能な社会の発展と事業の成長を両立します。

当中間期のメディカルサービス事業は、主力の福祉用具貸与事業の需要増加に対応し、人員・車両を増強してサービス体制を強化しました。一方で、人件費や運賃の上昇が続いているため、採算改善が重要な課題となっています。こうした状況下で下期は顧客譲受\*や軽度者向けベッドのレンタル契約拡大に向けた営業活動を強化し、DX推進やサービスセンターの効率化によって、生産性向上を図ります。

BtoCでは、スマートホームサービス「MANOMA(マノマ)」や、足のむくみを軽減する「エアマッサージ器」、高齢者施設に入居する方には家具や家電など、高齢者の日常生活をサポートする多様な商品をレンタル形式でお届けしています。BtoBでは、医療機関や、人材不足が深刻な介護・福祉施設に対し、コスト削減と省人化を両立するソリューションを提案し、安定的な事業運営を支えます。

インテリア健康事業は減収減益となり、生産性向上を目的にベッドフレームなど木製品を製造する2工場を1工場へと集約を進めてまいります。同事業内で成長が期待されるEC事業では、宅配対応や簡易組立可能な商品を拡充し、収益基盤の強化を図ります。さらに、訪日外国人の増加に伴い、宿泊需要が高まるホテル・旅館向けには、客室単価を高めるためのエキストラベッドや電動リクライニングベッド、マッサージ師不足に対応する全身指圧マッサージ器などを、繁忙期のみの利用にも対応できるレンタルとして提案を進めています。

今後は、地域包括ケアの進展や高齢化の加速に伴い、在宅医療・介護の需要はさらに高まる見込まれます。当社は、医療・介護・睡眠の分野で培った技術とノウハウを融合し、生活者のQOL向上に貢献する製品・サービスを提供し続けます。中長期的には、DXを活用した効率化と、サステナビリティを意識した製品開発を推進し、社会的課題の解決と企業価値の向上を両立させてまいります。

\*顧客譲受とは、他社が持っていたお客様との契約や取引を当社が引き継ぐことです。

持続可能な社会の実現に向けたサステナブルな経営を推進するため、連結売上高に占めるレンタル売上高比率44.1%(2025年3月期)を2029年3月までに50%以上へと引き上げていきます。

## 地球環境や日本社会の課題

気候変動・森林破壊・資源枯渀／少子高齢化・人材不足・老老介護



## 課題の解決・改善に役立つ 付加価値を備えた商品・サービスを開発

### ①CO2排出削減

フレームにアブラヤシ廃材由来の再生木質ボードを採用



### ⑤省人化・見守り負担軽減

利用者の状態や離床動作をセンサーが検知して通知する介護ロボット

### ②省人化・介護負担軽減

寝返りを自動で支援する介護ロボット

### ④環境負荷低減

解体・分別後のマットレス素材は全てリサイクル可能

### ③資源の有効活用

回収した羽毛ふとんを解体・洗浄してリサイクルし、リフォームやリメイクするサービス

### ⑥リサイクル

限りある資源を有効活用して循環型社会の構築に貢献するレンタルサービスを拡大

### 販 売

人や社会・環境に配慮したサステナブルな商品やサービスを求める「エシカル消費」を促進

### レンタル

限りある資源を有効活用して循環型社会の構築に貢献するレンタルサービスを拡大

# 中期経営計画 (2025年3月期～2027年3月期) の進捗

## セグメント別の主な取り組み

### メディカルサービス事業

#### ■都市部への経営資源の集中(関西エリアにおけるサービス体制強化)

東京・関西の拠点拡充を通じて、都市部でのサービス体制を強化、迅速で均質なサービス提供を実現

● メディカレント東京	東京都小平市/2022年5月稼働
● 関西サービスセンター(仮称)	2027年4月稼働予定
● 大阪デポ倉庫(仮称)2拠点	2026年1月～9月稼働予定 2027年4月～28年3月稼働予定

#### ■DX活用による労働生産性の向上

DXの活用により、効率化・コスト削減・正確性の向上を進め、「早くて便利」を提供する業務プロセスへ進化

● 2025年6月導入開始	● 2025年12月開始予定	● 2026年開始予定	● 準備中
法人向け請求書電子化	自動口座振替登録電子化	個人向け請求書・領収書電子化	個人向け契約書電子化

#### ■顧客譲受の強化

大手介護事業者の福祉用具貸与事業廃止に伴い、約4,300名の介護レンタル顧客を譲受

顧客譲受推移	● 2023年3月期	● 2024年3月期	● 2025年3月期	● 2026年3月期 (※確定分)
事業者数	5社	7社	12社	6社
顧客数	128名	822名	1,426名	4,632名

2025年10月末現在

## インテリア健康事業

### ■インテリア健康事業の構造改革に着手

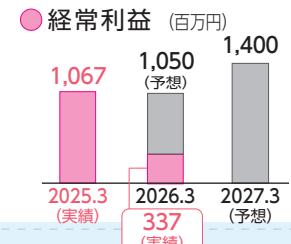
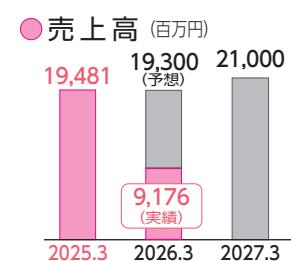
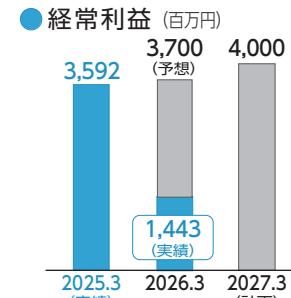
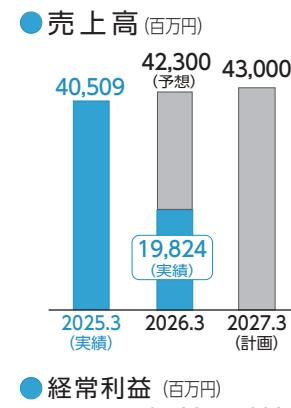
不採算展示場の閉鎖、工場の集約、機種の統合などにより、固定費を削減し、収益基盤を強化

● 不採算展示場を整理	4ショールーム閉鎖
● 工場集約で固定費削減	木工工場(連結子会社)を2工場から1工場へ→2026年7月吸収合併
● 機種統合による収益性の改善	ベッドフレーム機種→3年間で30%削減

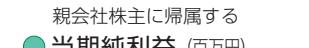
### ■EC強化による販売基盤の拡大

EC関連売上高前年比105%を、さらに伸ばすためのインフラ整備

● EC向け商品の開発	簡易組み立て・コンパクト配送
● ECサイトの情報拡充	サイト提供情報の拡充
● 物流体制の最適化	配達体制の見直し



## 中期経営計画の数値目標



## 主要な経営指標等の推移

	2022年3月期 (第19期)	2023年3月期 (第20期)	2024年3月期 (第21期)	2025年3月期 (第22期)	2026年3月期 (第23期)
売上高 (百万円)	54,398	58,578	59,151	60,561	29,259
営業利益 (百万円)	3,918	4,481	4,587	4,696	1,782
経常利益 (百万円)	3,959	4,485	4,657	4,686	1,765
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	2,557	2,702	3,134	2,946	1,047
包括利益 (百万円)	2,262	2,197	3,402	3,713	839
総資産 (百万円)	64,298	64,679	68,575	70,888	67,084
純資産 (百万円)	37,540	38,124	38,211	40,607	39,158
1株当たり純資産 (円)	1,030.11	1,058.41	1,106.37	1,175.06	1,173.36
1株当たり純利益 (円)	69.35	74.80	87.28	85.28	29.45
自己資本比率 (%)	58.3	58.9	55.7	57.2	58.3
自己資本比率(時価ベース) (%)	49.0	58.9	64.8	63.5	—
自己資本利益率 (%)	6.82	7.14	8.21	7.47	—
株価収益率 (倍)	12.47	14.14	14.75	15.29	—
営業活動によるC/F (百万円)	6,011	8,928	7,829	7,448	2,541
投資活動によるC/F (百万円)	△7,778	△6,691	△5,616	△4,929	△1,366
財務活動によるC/F (百万円)	316	△2,659	633	△2,498	△2,161
現金及び現金同等物 (期末残高) (百万円)	10,778	10,355	13,202	13,223	12,236
キャッシュ・フローに対する有利子負債比率 (年)	2.5	1.6	1.6	1.6	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	79.9	100.0	95.2	83.1	—

注) 売上高には消費税等は含まれておりません。

注) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用してあります。

注) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っているすべての負債を対象としております。

# フランスベッドグループ業績のご報告

## 中間連結貸借対照表

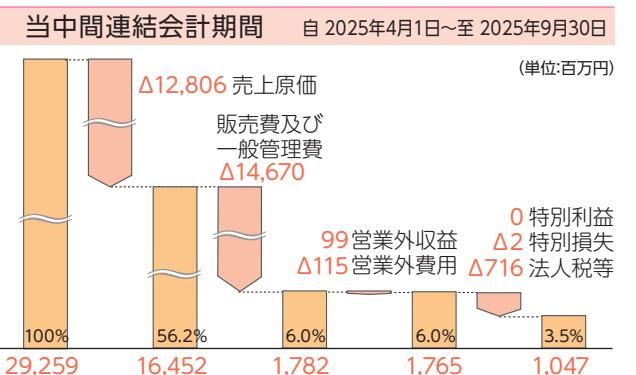
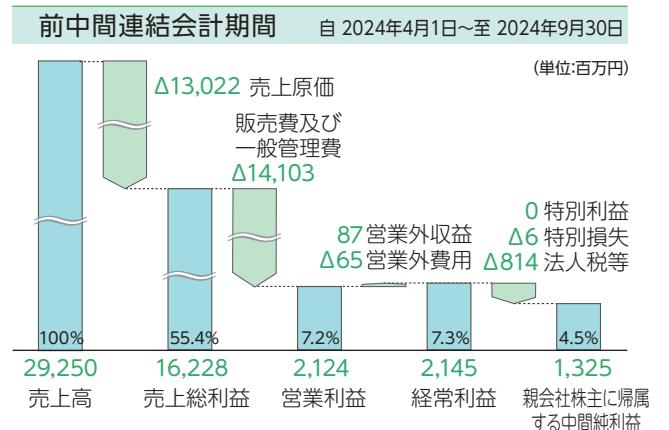
前連結会計年度	(2025年3月31日)	当中間連結会計期間	(2025年9月30日)
(単位:百万円)			
<b>資 産</b>	<b>負債・純資産</b>	<b>資 産</b>	<b>負債・純資産</b>
<b>70,888</b>	<b>70,888</b>	<b>67,084</b>	<b>67,084</b>
現金及び預金 7,223		現金及び預金 6,236	
受取手形、売掛金、 電子記録債権 10,802		受取手形、売掛金、 電子記録債権・割賦資産 9,701	
有価証券 10,000		有価証券 8,500	
棚卸資産 9,287		棚卸資産 9,194	
有形固定資産 20,621		有形固定資産 20,769	
無形固定資産 1,301		無形固定資産 1,047	
投資その他の資産 10,440		投資その他の資産 10,269	
総延資産 41		総延資産 34	
<b>流動資産</b> 38,483	<b>負 債</b> 30,281	<b>流動資産</b> 34,962	<b>流動資産</b> 27,926
<b>固定資産</b> 32,363	<b>純 資 産</b> 40,607	<b>固定資産</b> 32,086	<b>純 資 産</b> 39,158
<b>その他包括利益 累計額 2,393</b>		<b>その他包括利益 累計額 2,186</b>	

**総資産のポイント** 総資産は前期末と比較して、3,803百万円減少し67,084百万円となりました。**流動資産**は前期末と比較して3,520百万円減少し34,962百万円となりました。主な要因は、現金及び預金986百万円、売上債権1,101百万円、有価証券1,500百万円などの減少によるものであります。**固定資産**は前期末と比較して276百万円減少し32,086百万円となりました。主な要因は、有形及び無形固定資産の取得及び償却によるものであります。

**負債のポイント** 負債は、前期末と比較して2,354百万円減少し27,926百万円となりました。主な要因は、仕入債務1,022百万円、未払法人税等1,038百万円などの減少によるものであります。

**純資産のポイント** 純資産は、前期末と比較して1,449百万円減少し39,158百万円となりました。主な要因として、増加については、親会社株主に帰属する中間純利益1,047百万円などによるものであります。減少については、剰余金の配当794百万円、自己株式の取得1,500百万円などによるものであります。

## 中間連結損益計算書



## 中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科 目	前中間連結会計期間 自 2024年4月1日~至 2024年9月30日	中間連結会計期間 自 2025年4月1日~至 2025年9月30日
<b>中間純利益</b>	<b>1,325</b>	<b>1,047</b>
<b>その他の包括利益</b>	<b>△294</b>	<b>△207</b>
その他有価証券評価差額金	△13	16
繰延ヘッジ損益	△49	7
退職給付に係る調整額	△231	△231
<b>中間包括利益</b>	<b>1,031</b>	<b>839</b>
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,031	839
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前中間連結会計期間 自 2024年4月1日~至 2024年9月30日	中間連結会計期間 自 2025年4月1日~至 2025年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,893	2,541
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,438	△1,366
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,226	△2,161
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△771	△986
現金及び現金同等物の期首残高	13,202	13,223
現金及び現金同等物の中間期末残高	12,430	12,236

**財務活動によるキャッシュ・フロー**は、2,161百万円の支出(前年同期は1,226百万円の支出)となりました。主な要因として、収入については、セール・アンド・リースバック1,726百万円であり、支出については、自己株式の取得1,502百万円、ファイナンス・リース債務の返済1,446百万円、配当金の支払い793百万円などによるものであります。

# SDGsへの取り組み

## 20年前からSDGsを見ていたフランスベッドの“静かな革命”

スプリングマットレスは、実は“捨てにくい”。

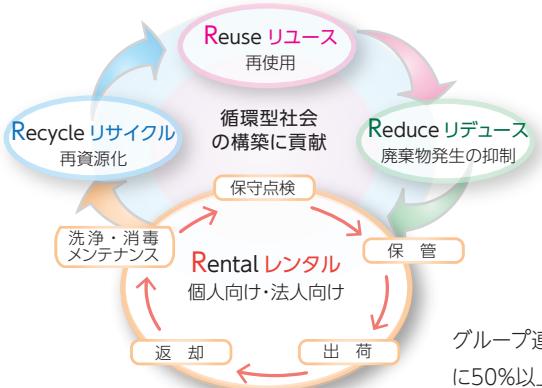
この社会課題に、SDGsという言葉がなかった時代から向き合ってきました。1999年に自社で解体できる仕組みを整えようとしたものの、法改定により、稼働はしませんでした。しかし、環境配慮の考えは薄れることなく、2010年にはカッターナイフ1本で分解・分別でき、すべての素材がリサイクル可能な家庭用マットレス「リコプラス」(業界で初のエコマークを取得)を開発。製品の「終わり」まで責任を持つモノづくりを始めていました。

また、ホテル向けマットレスにおいても業界初のエコマークを取得し、アメニティ消費量の削減など、環境配慮施策を進めるホテル業界に貢献しています。



## 資源の効率的な利用

資源循環を考慮した事業を行い、限られた資源の有効活用により、環境保全と持続可能な社会の実現を目指します。



### 当社グループの強みであるレンタルサービスを全事業に拡大

フランスベッドグループ	レンタルサービス	ユーザー／取引先
福祉用具事業	福祉用具の一般レンタル	要介護認定以外の高齢者・個人
リハビリ・医療機器事業	リハビリ・医療機器のレンタル	在宅高齢者／医療機関・高齢者施設
医療・福祉施設向け事業	医療介護ベッドのレンタル	医療機関・介護施設
リネンサプライ事業	リネン類や入院セットのレンタル	
EC事業 - EC事業	介護用品や寝具等のレンタル	個人
EC事業 - フラット&レンタル	家庭用ベッド等のレンタル	
インテリア健康事業	ホテルベッドや健康機器のレンタル	ホテル・旅館

グループ連結売上高に占めるレンタル売上高比率を、2025年3月期の44.1%から2029年3月までに50%以上へと引き上げる目標の下、持続可能な社会の実現に向けたサステナビリティ経営を推進

## CO2排出削減とエネルギー転換

アブラヤシの廃材から作られた再生ボード

「PALM LOOP™(パームループ)™」をベッドフレームに採用



※「PALM LOOP™」はパナソニック ハウジングソリューションズ株式会社が開発した再生ボード化技術

※温室効果ガス1kg=500mlペットボトル1,000本と同体積 ※ボード1m<sup>2</sup>当たりの温室効果ガス削減量:1.33t

※ボード1枚当たりの体積:3×6(920×1830mm)、厚み2.5mm=0.0042m<sup>2</sup>

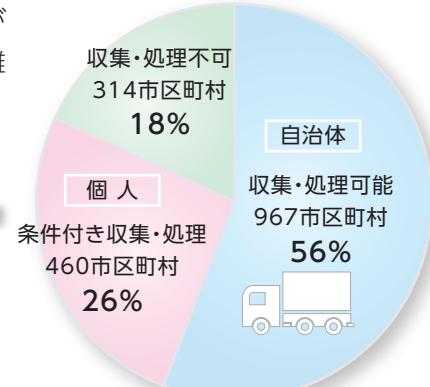
## 「捨てるときのことを考えたマットレス」が選ばれる理由

スプリングマットレスは、特定適正処理困難物<sup>\*</sup>に指定され、自治体によっては処理が難しいとされるケースもあり、家庭から出される大型ごみのなかでも、処理の方法に難題を抱えています。

※一般廃棄物のうち、市区町村が通常の方法では適正に処理することが困難なものとして国が定めているもの

26%の自治体が「個人」での解体や搬入を条件としています。

- 住民自ら処理場へ搬入(262市区町村 15%)
- 住民自ら解体後、粗大ゴミとして収集(107市区町村 6%)
- 住民自ら解体し、処理場へ搬入(91市区町村 5%)

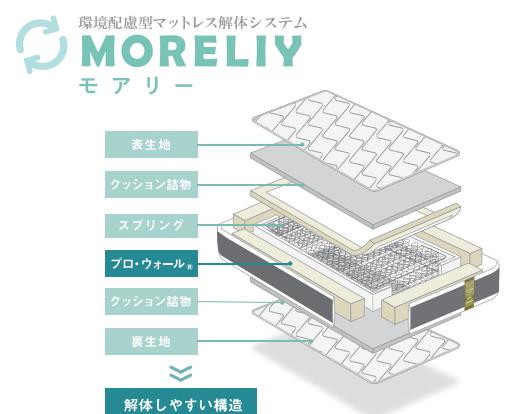


自治体別のマットレス収集方法リサーチ  
(2020年10月 調査件数1,741市区町村) ※当社調べ

## MORELIY®が変えた、マットレスの“終わり方”

環境負荷の少ないマットレス素材の選定から、廃棄する時のことまでを考えた環境配慮型解体システム「MORELIY®(モアリー)」を独自開発し、解体・分別が容易であることで、廃棄時の作業負担やコストを軽減、材料のリサイクルや不法投棄、埋め立て依存の抑制につながるなど、処理現場や環境への負荷低減に寄与する“循環型経済”への実践的な一步として、“最後まで責任あるモノづくり”を促進するとともに持続可能な社会の実現に貢献します。

### 家庭で簡単に解体・分別しやすい構造



タグを引き抜きテープを外せば、工具なしで生地を外すことが可能



スプリングに他の材料が干渉しない構造により、解体が容易

### 全てをリサイクルして環境に配慮

#### サーマルリサイクル

生地や詰物は、廃棄物を焼却したときの熱エネルギーを再利用し、温室効果ガスの排出を抑え、埋め立てゴミを低減。

#### マテリアルリサイクル

解体したスプリングは、新しいスプリングへ作り替えるなど、資源を有効活用。



# グループ子会社紹介

2020年にフランスベッドグループに仲間入りしたカシダス株式会社は、2011年の設立以来「地域に根差した福祉用具レンタル事業」に取り組み、現在は千葉・船橋・木更津・荒本(大阪)に4拠点、管理センター2拠点を展開しています。カシダスが事業展開しているエリアは高齢者人口の多さに比例して介護・福祉関連の競合企業が多く、将来の市場性もあることから、重要な役割を持つ地域です。そのため、長年地域に根差してサービスを提供してきたカシダスの優位性、フランスベッドのブランド力で、各エリアの競争力を強化しています。

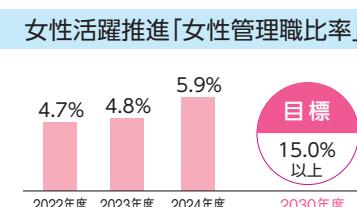
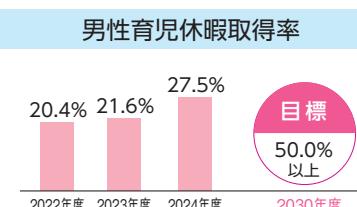
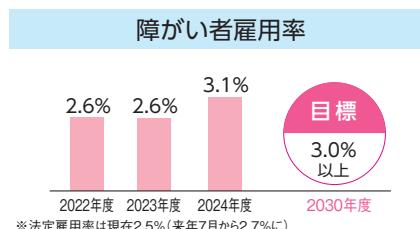


カシダス株式会社 代表取締役社長 前田 信

フランスベッドグループの一員としてカシダスができることは、即納を活かした小回りの利く営業を行うこと、そしてグループ以外の商品も取り扱えるという点を強みに新規顧客を獲得していくことだと思います。カシダスは、来年の2月に創立15周年を迎えます。今期の経常利益は5千万円に届く見込みですので、20周年を迎える際には倍の1億円を達成することが目標です。

## ダイバーシティ推進への取り組み

当社グループでは企業の成長と発展につなげるため、多様な人材が活躍できる環境を整えるダイバーシティ推進に取り組んでいます。



### 現在の取り組み

ダイバーシティ推進課スタッフ製作の福祉用具ネーム札を無償配布。3月末現在でフランスベッドの79営業所からオーダーがあり、福祉用具ご利用者様へ提供中。

### 今後の取り組み

社内で活躍している障がい者雇用社員の紹介とともに、各地の特別支援学校等への職場体験授業の受け入れ、協力をより一層推進し、学校と一体となった採用活動に取り組む。

### 現在の取り組み

パパ育休取得者へのインタビューと所属長のコメントを社内報とダイバーシティ推進ホームページに掲載。社内でパパ育休取得者が増えていることを社内で情報発信しながら、取得しやすい風土の醸成に取り組む。

### 今後の取り組み

「パパ育休は周囲に迷惑をかけるようで取りづらい」という雰囲気がまだ根強く残っていると考え、パパ育休を取得した本人と所属長のインタビューをシリーズ企画として社内報にて展開。また、エンゲージメントスコア意識調査の変化にも着目しながら、対策を講じていく。

### 現在の取り組み

女性管理職2名のインタビュー動画をインスタで配信し、ダイバーシティ推進ホームページでも公開。女性管理職候補者を推薦する立場、および所長職への先入観や偏見などを取り除くバイアス排除研修を実施。

### 今後の取り組み

全係長職、全副所長への研修を実施。研修後マネジメントスキルの向上研修を導入予定。これにより昇格登用推薦者の男性側上司、登用候補当事者の女性社員双方への働きかけを行い、実力ある女性管理職の育成を進める。

# 株主アンケート結果

## 第22期 株主アンケート結果のご報告

### コメント記入者の年代別構成比

年代	人 数	構成比
20歳未満	49名	1.7%
2~30歳代	381名	13.2%
40歳代	646名	22.4%
50歳代	667名	23.1%
60歳代	592名	20.5%
70歳以上	539名	18.7%
無記入	12名	0.4%
合計	2,886名	100.0%

### 株主の皆様からのご意見・ご要望

Q 配当性向は50%をクリアして欲しい(50代)

A 株主の皆様からのご期待を真摯に受け止め、安定的な利益確保と持続可能な成長を前提に、配当性向50%の達成に向けた取り組みを着実に進めてまいります。

Q 高齢者や手先が器用でなくても簡単にシーツ交換できる造りだといいなと思います。今のシーツは交換が一仕事。介護スタッフが減っている中で需要ありそう(20歳未満)

A 高齢者や介護スタッフの負担軽減につながる製品づくりは、私たちの大切な使命です。『らくピタ』は、誰でも簡単にシーツ交換できる構造で、現場の声に応えた商品です。今後も使いやすさを追求してまいります。

「らくピタ」紹介動画: <https://www.youtube.com/watch?v=y65WhcGyckc>



### 回答順位

順位	番組名	メディア	件数
1	WBS(ワールドビジネスサテライト)	テレビ東京(月~木曜PM10時、金曜PM11時)	380
2	Youtube	ソーシャルメディア	306
3	がっちりマンデー	TBS(毎週日曜AM7時30分)	243

## 株主優待品ランキング



抗菌防臭効果のある  
**銀イオンカバー付き枕「銀の匠」**  
優待品番号④ ゴールドコース・プラチナコース



人気ランキング トップ 3



冬は暖かく、夏は涼しい、オールシーズンタイプ。  
**「羊毛メッシュベッドパッド」**  
優待品番号② ゴールドコース・プラチナコース



「株主優待」のお申込み・ご利用期限  
各コースの各利用方法とともに、**お申込み・ご利用期限は2026年3月31日まで**となります。  
お電話でのお申込みは**2026年3月31日(火)午後5時45分まで**となります。お早めにお申込みください。



くつろぎのごろ寝ピローカッショングループ  
**「スノーレスピロー・ミニ」**  
優待品番号① ゴールドコース・プラチナコース



## 社会・環境活動

当社の関連団体などを通じて、社会への貢献に努めています。

### 公益財団法人 フランスベッド・ホームケア財団 「可搬型階段昇降機安全指導員講習」を開催いたしました。

基礎講習会 開催日:令和7年7月18日 受講生:15人

機種別講習会 開催日:令和7年8月1~2日 受講生:5人

開催場所:フランスベッド仙台ショールーム3階研修室

可搬型階段昇降機安全指導員講習は、利用者の家族等が「可搬型階段昇降機」を安全に取り扱えるようにするために、標準化された操作方法を適切かつ安全に指導できる可搬型階段昇降機安全指導員を養成することを目的としています。



可搬型階段昇降機とは、介助者が操作して階段を安全に昇り降りできる電動の福祉用具です。設置工事が不要で、持ち運び可能な点が特徴です。

#### 特徴と使い方

- 利用者は椅子に座り、介助者が操作して階段を昇降します。
- 電動式でスムーズに動作し、階段の段差に合わせて設計されています。
- 折りたたみ可能で車載もできるため、持ち運びに便利です。
- 設置工事が不要なので、仮設住宅や集合住宅などでも使用可能です。

#### 受講生アンケート (機種別) 回答者数5人 (回答率100%)

##### ■ 講習会を受けての今後の活用

- ・利用者からの幅広い要望に対応できる様になったので、積極的に提案していきたい。
- ・今まで、ご依頼があつても対応できず、可搬型昇降機のみ他事業所へ依頼していたので今後、依頼時には対応することができる。
- ・なかなか目にすることのできない用具なので、実機を使用して社員の研修やケアマネ向けにデモンストレーションをしたい。

##### ■ ご意見・ご要望

- ・可搬型昇降機を、実際に操作するのも初めてで、不慣れで不安だったが、竹内講師が、熱心に指導してくださいました。大変、心強かったです。
- ・安全第一で取り扱いさせていただきたいと思う。
- ・実機を操作でき、とても良い経験になった。講師の説明が分かりやすく丁寧に指導してくださったので、難しい操作も理解できた。

## 一般財団法人 家具の博物館

<https://www.kaguhaku.or.jp/>

### 「博物館のお宝」紹介 ホイールバックウィンザーチェア

この椅子は、1780年～1820年頃に流行したウィンザーチェアで、背板にホイール(車輪)の透かし彫りがあることからこの名で呼ばれます。弓状に湾曲した背枠やカウホーン型(牛角型)と呼ばれる脚貫(椅子やテーブルの脚と脚を横につないで補強する部材)など、バランス良く形成されていて美しい椅子です。

収蔵資料は、収納具、照明具、暖房具、装飾具、飲食具、座臥具など1800点余り。コレクションの中から約180点ほどを選び、80坪ほどの展示場に常時展示しております。昭島人物紹介展として、5月2日～5月25日まで「小山扶美代 折々の書展」を開催しました。

住所: 東京都昭島市中神町1148 フランスベッド東京工場敷地内 TEL: 042-500-0636

開館時間: 午前10時から午後4時30分(休館日: 水曜日) ※団体の場合、来館日を事前にご連絡下さい。



国名: イギリス  
寸法: 幅56×奥行59.5×高さ101.5×座高44(cm)



## 広告・広報活動

### オリックス株式会社が運営する情報サイト「MOVE ON」に、当社の池田一実副社長のインタビュー記事が掲載されました。

[https://www.orix.co.jp/grp/move\\_on/entry/2025/10/01/100000](https://www.orix.co.jp/grp/move_on/entry/2025/10/01/100000)

MOVE ON  
企業の決断と挑戦。その一番近くに。  
少子高齢化から環境問題まで。創業から75年、環境に適応し続けるベッドメーカーの製品開発術  
#躍進企業についてみた #経営 #人材 #地域

France Bed

2025年7月  
フランスベッド赤坂ショールームにて取材  
公開日: 2025年10月1日

●スクーターのシートから分割ベッドへ。暮らしが見つめる「独自製品」への情熱  
●快適性の追求が環境課題解決にも直結。  
約10年の研究が生んだ「1人で解体できるスプリングマットレス」  
●従業員によるアイデア創出と「挑戦する文化」が、新たなイノベーションにつながる  
●日本のやさしさを世界にも届けられる「ヒューマンカンパニー」であり続けたい

### テレビ・ラジオCM提供番組一覧

テレビ  
池上彰のニュース そうだったのか!!  
テレビ朝日(EX系列全国ネット) 毎週土曜日 20:00～20:54

サタプラ  
毎日放送(MBS/TBS系列28局ネット) 毎週土曜日 7:30～9:25

ラジオ  
オールナイトニッポン  
ニッポン放送(AM1242kHz・FM93MHz)・radiko(PC/スマホ) 毎週月～金曜日25:00～27:00 提供曜日: 火曜日

森本毅郎 スタンバイ!  
TBSラジオ(AM954kHz・FM90.5MHz)関東1都6県・radiko(PC/スマホ) 毎週月～金曜日 6:30～8:30

おはようパーソナリティ小縣裕介です(古川昌希です)  
ABCラジオ(AM1008kHz・FM93.3MHz)関西広域圏・radiko(PC/スマホ) 每週月～金曜日 6:30～9:00

# チャリティ企画

フランスベッド株式会社は、提携する販売店様との共催により、2つのチャリティ企画「難病のこども支援」と「難民支援」を展示販売会と連動して実施し、認定NPO法人への寄付を行っています。

## こどもたちの未来が描けるように 【難病のこども支援 チャリティ企画】

フランスベッドショールーム・PRスタジオ  
2025年度上期10展示場(実績)／下期28展示場(予定)



「チャリティ企画」開催期間中のベッド(マットレス単品を含む)販売1台に対して  
1,000円(販売店様500円 + フランスベッド500円)を認定NPO法人に寄付

### 2025年度寄付金計画の中間報告

ショールーム・PRスタジオ 「難病のこども支援」	工場直送フェア 「難民支援」
157,000円(実績)	2025.4 ~ 2025.9
200,000円(計画)	2025.10 ~ 2026.3

2026年3月末までに総額60万円以上の寄付を計画

## 認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク

難病の小児とその家族が生活の質を高められる活動

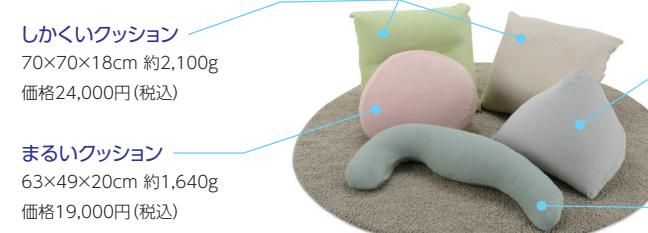
## フランスベッド

## AAR Japan

人道的危機にさらされた人々に命をつなぐ緊急支援活動

### 本誌表紙掲載商品「LT クッション」

「LT クッション」は、ビーズクッションのパイオニアである株式会社 MOGUと共同開発したアイテムです。本製品は、高いフィット感ともっちりとした心地よさが特長で、衛生面やデザイン性にも優れています。リビングや寝室などでもお使いいただける現代のウェルビーイングな暮らしに寄り添う癒しのクッションです。



本体:側生地/ナイロン 85%、ポリウレタン 15%

詰め物:発泡ポリスチレン(パウダービーズ®)

カバー:アクリル 74%、ポリエステル 26%

# インフォメーション

## 会社概要

社名 フランスベッドホールディングス株式会社  
(URL <https://francebed-hd.co.jp>)

本社 〒163-1105 東京都新宿区西新宿6-22-1  
新宿スクエアタワー5F

設立 2004年3月30日

資本金 30億円

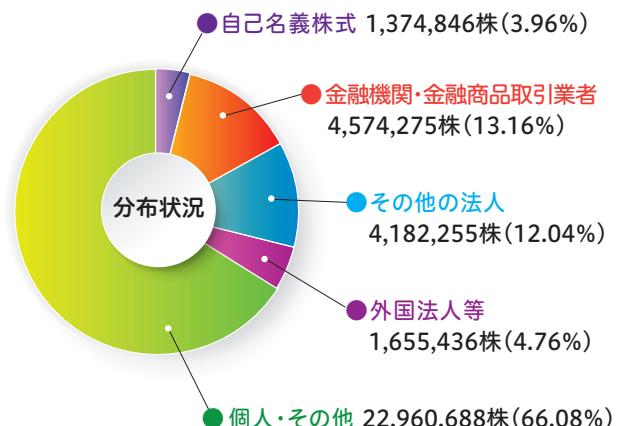
従業員数 61名(連結:1,853名) 2025年9月30日現在

## 株式の状況

2025年9月30日現在

発行可能株式総数	170,000,000株
発行済株式総数	34,747,500株
株主総数	43,841名

## 所有者別株式分布状況



## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定期株主総会 每年6月(議決権の基準日 每年3月31日)

配当金の基準日 期末毎年3月31日 中間毎年9月30日

公告方法 電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることのできない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

証券コード 7840

上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場

1単元の株式数 100株

## 株式事務とその窓口

- 支払期間経過後の配当金に関するご照会
- 郵送物等の発送と返戻に関するご照会
- 特別口座に関するお問い合わせ
- その他株式事務に関する一般的なお問い合わせ

手続き、ご照会につきましては、下記の株主名簿管理人にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1  
TEL.0120-232-711(通話料無料)

手続き書類の請求方法 インターネットによるダウンロード  
<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

※上記以外の手続きやご照会等は、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。



# インテリアに馴染む高いデザイン性と機能性を両立した「グランサス」

細部にまでこだわり抜いたインテリア性の高いデザインと、  
きめ細やかな動きで思い通りに動かすことができる機能性。  
豊富なラインナップで、身体だけでなく、暮らし方までサポートします。



GS-03C 2M+HL レッグ A (M) KWN



見やすく読みまちがえにくいユニバーサル  
デザインフォントを採用しています。

お問い合わせ: [フリーダイヤル](#)

 0120-811-952  
午前9時～午後5時45分(土・日・祝日を除く)

フランスベッドホールディングス株式会社 (証券コード:7840)

〒163-1105 東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー5F

<https://francebed-hd.co.jp/>